

平成30年度第1回さぬき市少年育成センター運営委員会 会議要旨（要約）

- 1 日 時 平成30年5月15日（火） 13:30～14:30
- 2 場 所 さぬき市津田支所2階 第5・6会議室
- 3 出席者 [委 員] 土佐清二 竹内久司 木村彰伸 松木聡司 末金博和 山本千景  
 頼富 勉 濱崎典子 國方三千代 谷 幸夫 白井邦佳  
 [事務局] 安藤教育長 細川生涯学習課長 夏田育成センター所長  
 藤本専門相談員 那須専門相談員 長尾専門補導員  
 [傍 聴] 0名
- 4 議 題 (1) 委員の委嘱  
 (2) 平成30年度事業計画（案）について  
 (3) その他
- 5 会議の内容は、次のとおりである。

発言者	意見概要
(事務局)	<p>ただ今から平成30年度第1回さぬき市少年育成センター運営委員会を開会します。開会に当たりまして、本日の会議の出席状況を御報告させていただきます。本日の会議の出席者は11名、欠席者は4名です。4名全員の方より、委任状が提出されています。</p> <p>さぬき市少年育成センター条例施行規則第6条第2項の規定に基づき、会議が開催できますことを御報告いたします。あわせまして、平成16年度から施行されました附属機関等の委員の構成及び会議の公開に関する指針に基づき、本会議は公開となっております。会議の公開・傍聴の受付を行っていましたが、本日の会議の傍聴者はいないことを御報告いたします。</p> <p>それでは、ただ今より平成30年度第1回さぬき市少年育成センター運営委員会を開催いたします。最初に平成30年度に運営委員になられた方に委嘱状を交付いたします。</p>
(教育長)	委員の委嘱
(事務局)	それでは、開会の挨拶を運営委員長土佐清二様、お願いいたします。
(委員長)	(挨拶)
(事務局)	さぬき市教育委員会、安藤教育長より御挨拶を申し上げます。
(教育長)	近隣の人が起こす事件が増えている。子ども達が、安全な生活をするためにはどうするか、補導についても考えていかなければならない。登下校時の巡視が大切になる。
(事務局)	議題に入ります前に、本年度のさぬき市少年育成センターの職員を紹介

	<p>させていただきます。</p> <p>(職員紹介)</p>
(事務局)	<p>それでは、議題に入ります。さぬき市少年育成センター条例施行規則第6条の規定に基づき、議事進行を土佐委員長様、お願いいたします。</p>
(委員長)	<p>それでは、これより議題に移ります。事務局より説明をお願いします。</p>
(事務局)	<p>議題 平成30年度事業計画(案)について</p> <p>育成センター運営方針・活動の重点</p> <p>通級生の学校復帰に向けた、学校及びSC、SSW等とのケース会の開催や、通級生及び市内小中学校の不登校傾向のある児童生徒を対象とした体験活動を実施したことにより、適応指導教室に通級できた児童がいた。本年度も昨年度と同様実施します。</p> <p>以下項目ごとに説明</p> <p>①少年補導 ②少年相談 ③適応指導 ④地域連携 ⑤環境浄化</p> <p>⑥広報啓発 ⑦研究・研修 ⑧運営に関する審議会</p>
(委員長)	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、このことについて質問等ありましたらお願いします。</p>
(委員)	<p>活動方針は、他の市町村の育成センターと同じか。</p>
(事務局)	<p>市によって違います。補導については、地域の補導員のみをお願いしているところもある。さぬき市は通常は2名で巡回している。</p>
(委員)	<p>SOSの看板が朽ちているのを見かける。新しく変えてもらえるか。またSOSの家への訪問はしているか。</p>
(事務局)	<p>SOSの看板については、依頼があれば新しく取り替えている。訪問については、育成からは訪問はしていないが、育成から発行したSOSだよりや、学校(児童)からのお礼の手紙等は、児童がSOS宅に持って行っている。</p>
(委員)	<p>広報の育成センターだよりについて、どれ位の人が関心をもって読んでいるか。インパクトのある内容にしては、例えばグラフや表で数値化したものはどうか。</p>
(事務局)	<p>以前に統計グラフを掲載したことがあるが、原稿依頼から広報掲載に至るまでに、数値が実際とは異なった。特に年度替りの時みられたので、グラフ等の掲載は取りやめた。広報に関しては、見やすく、読みやすく、なお且つ、育成センターの事業内容を知ってもらうことが目的であることを念頭に置き執筆しています。</p>
(委員)	<p>適応指導教室では、映像を視聴することはあるか。</p>
(事務局)	<p>映像の視聴はしている。視聴のみならず、閉校した学校から楽器等をいただき、自由に演奏したり、段ボール等活用していろいろな作品を制作したりしている。また、将棋に興味を持った通級生に対して、学習指導と将</p>

	<p>棋を教えた事により、学習にも目標を決め意欲を高めている。また、通級生の中には、学校へ職員と一緒に引率して行くことで、登校できるようになっている。このことに関しては、学校の配慮が大きい。今後も連携していくことが大事。</p>
(委員)	<p>その他について、平成32年度に石田小学校へ育成センターも移動すると思うが、どのような計画が予定されているか。</p>
(教育長)	<p>まだ十分に決定されていない。本庁とも相談の上、本年度末迄には決定していきたい。</p>
(議長)	<p>質問等はありませんか。</p>
(委員)	<p>質問なし。</p>
(議長)	<p>意見や質問が無いようなので、以上で審議を終わります。</p>
	<p><b>【原案承認・可決】</b></p>
(事務局)	<p>(事務連絡：委員の報酬等について)</p>
(課長)	<p>(生涯学習課長細川課長閉会の挨拶)</p>
(事務局)	<p>以上で、平成30年度第1回さぬき市少年育成センター運営委員会を閉会します。本日は、長時間の御審議ありがとうございました。</p>